

クリアコード17期：所信表明

須藤功平

2022-08-30

クリアコードの大事なこと

両立：

- ✓ 自由なソフトウェア
- ✓ ビジネス

17期に注力すること

- ✓ Apache Arrowの開発
- ✓ Groongaチームの「チーム化」
- ✓ OSS Gateオンボーディング

Apache Arrowの開発

- ✓ ㊦ Apache Arrowの開発自体での収益化！
 - ✓ Ruby関連の開発も含む
- ✓ 須藤はこの案件により注力したい
 - ✓ 他の案件を他のメンバーに引き継ぐ
- ✓ この案件にjoinする人を採用したい

Groongaチームの「チーム化」

- ✓ これまで：個人の集まり
 - ✓ なんかもりもりやっちゃう須藤と
 - ✓ できる範囲でがんばる堀本さん
- ✓ 今後：須藤なしでも大丈夫！
 - ✓ 個人では難しい問題も協力して解決

チーム化：スケジュール

- ✓ ~2023：須藤がメインの案件0
 - ✓ 難しい問題は須藤が引き取る
- ✓ ~2024：須藤はアドバイザーレベル
 - ✓ 難しい問題もチームで解決

チーム化：取り組み

- ✓ **グルカイ！**
Groonga開発者に聞け！
 - ✓ Groongaチームメンバーがわからないことを須藤に聞くYouTube配信
 - ✓ 毎週火曜日12:15-12:45
 - ✓ 狙い：技術移転（+ついでにマーケティング）
- ✓ **チームでのふりかえり・計画づくり**
 - ✓ 毎週：たなべさんからの支援もあり

余談：Groongaでやりたいこと

- ✓ Apache Arrow Flight SQL対応
- ✓ パッケージングシステム

GroongaでFlight SQL

- ✓ Flight SQL : 高速なSQL用プロトコル
- ✓ 多くのRDBMS・BIツールが対応するはず
- ✓ Elasticsearchと違う領域で生きるかも？
- ✓ DuckDBを組み込めばいけるのでは！
DuckDB : SQLiteのOLAP版みたいなやつ

Groongaパッケージ

- ✓ 最近のプログラミング言語はパッケージシステムの整備が重要
 - ✓ どれだけライブラリーがあるか
 - ✓ エコシステムの拡大に影響大
- ✓ Groongaにもパッケージシステムがあれば！
 - ✓ エコシステムができるかも！？

Groongaのパッケージシステム

- ✓ プラグインは対応している
 - ✓ 言語：Cまたはmruby
 - ✓ ただし、インストールは手動
- ✓ 必要なこと：
 - ✓ 利用可能なパッケージリストの管理
 - ✓ インストール・アンインストールの自動化

パッケージシステムの実装

- ✓ パッケージリスト：なんとかなりそう
 - ✓ Gitリポジトリを直指定：Goスタイル
 - ✓ PRで登録：Juliaスタイル
- ✓ インストールの自動化：難しそう
 - ✓ 課題：ビルドが必要
 - ✓ .rbだけならコピーするだけだけど、外部ライブラリーとの連携はビルドが必要

WebAssembly対応！！！！

- ✓ Web用のJVMみたいなやつ
 - ✓ バイナリーが任意のWebブラウザで動く
- ✓ Webブラウザなしで動くランタイムあり
 - ✓ Groongaに組み込めば環境非依存のビルド済みバイナリーをコピーするだけでインストールできる！

OSS Gateオンボーディング

- ✓ OSS開発に継続的に参加する人を増やす
 - ✓ 今のところ1年に1回くらいのペース
 - ✓ そろそろMariaDB回が一段落しそう
- ✓ 次はPostgreSQLにするのはどうか！